

第5章 推進体制

第5章では、基本目標の実現に向けて、策定した計画に基づき、「子どもの貧困対策」を着実に推進するための推進体制について記載しました。

下記により推進体制を整備し、計画の着実な推進により「子どもの貧困対策」に取り組みます。

1 長野県将来世代応援県民会議の立ち上げ

長野県、市町村、民間企業、NPO等により組織する「長野県将来世代応援県民会議（仮称）」により、長野県の未来を担う子どもたちが夢と希望を持って自立していくために、オール信州で子どもや家庭を支える運動を展開します。

2 子どもの貧困対策推進チーム

長野県の関係部局により組織する子どもの貧困対策推進チームにより、貧困な状況にある子どもたちが、生まれ育った環境に関わらず夢と希望を持ってチャレンジできるような施策を連携して推進します。

3 PDCAサイクル

実施した施策・事業の効果を検証し、改善する仕組み（PDCAサイクル）を確立し、その進捗状況等に応じ、計画の見直しを行います。

計画の進捗管理は、共同して推進する組織である県民会議において実施します。

4 計画の改定

県民、市町村、関係団体等と意見交換を実施し、意見を踏まえた施策や市町村等と連携する取組について更なる検討を行い、平成29年度末を目途に改定します。